

旧元町小学校における既存樹木調査

調査報告書

令和3年7月

清水建設株式会社

【調査の目的】

旧元町小学校は、1927(昭和2)年の竣工から、1998(平成10)年の小学校閉校後も、様々な形で暫定利用が行われており、耐震改修以外に大規模改修など大きく手を加えられてはいないものの、築90年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進む中、現状のまま長期的に利用することが困難な状況となっている。そこで、平成27年に「元町公園の保全及び旧元町小学校の有効活用に関する提言」をまとめ、平成30年8月に「旧元町小学校の保全・有効活用整備方針」、それに基づく、プロポーザル方式による公募を実施し、令和3年7月から有効活用に向けて、旧元町小学校の解体工事を実施する事となった。旧元町小学校の解体工事に伴い、敷地内の樹木について、状態を確認し、移植の可能性を判断する為、調査を実施する。

【調査場所】

東京都文京区本郷1-1-19

【調査期間】

令和 3年 7月 1日 から

令和 3年 7月 20日 まで

【調査者】

東武緑地株式会社

【調査概要】

調査種別 …… 毎木の規格寸法、簡易外観目視、移植判断

調査本数 …… 高木類中心に90本内外

判断基準

樹形・樹勢 …… 3段階分級

「優」 : 良好な生育状態である

「良」 : 被害・異常が認められるが、生育影響は低い

「可」 : 状態が悪く、回復の見込みが低い

移植の可能性

「可」 : 移植可能

「不可」 : 移植不可能

【結果報告書構成】

① 樹木調査票

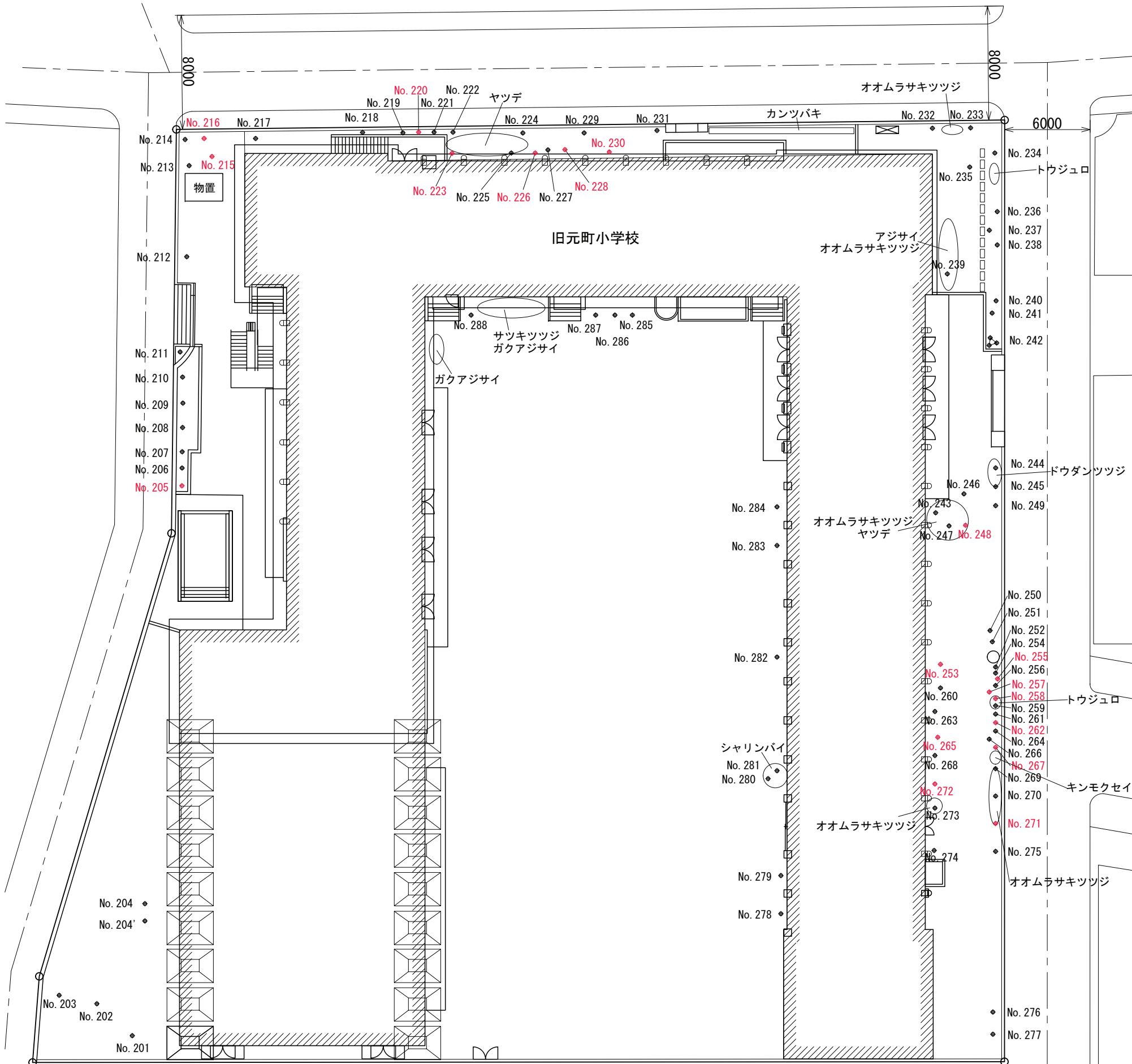
② 調査対象樹木平面図 …… 全体図

③ 別紙参照資料

番号	樹種	規格 (m)			樹形			樹勢			根本状況			植生地状況			移植可能性		移植判断理由
		H (樹高)	C (目通り)	W (枝張)	優	良	可	優	良	可	裸地	草地	灌木	平地	法面	湿地	可	不可	
201	カジノキ	8.0	0.65	4.0		○			○			○		○				○	斜面地で掘取り不可の為
202	カジノキ	8.0	0.38	4.0		○			○			○		○				○	斜面地で掘取り不可の為
203	カジノキ	10.0	0.92	6.0		○			○			○		○				○	斜面地で掘取り不可の為
204	カジノキ	8.0	0.84	6.0		○			○			○		○				○	斜面地で掘取り不可の為
204'	シンジュ	8.0	1.10	4.0		○			○			○		○				○	斜面地で掘取り不可の為
205	ネズミモチ	2.0	0.43	1.5			○			○		○	○					○	根系干渉しているが掘取り可能の為
206	ムクノキ	2.0	0.51	2.0			○			○		○	○					○	片根であり根鉢確保不可の為
207	ネズミモチ	2.0	0.29	1.0			○			○		○	○					○	根系相互干渉し掘取り不可の為
208	ネズミモチ	2.0	0.23	1.0			○			○		○	○					○	根系相互干渉し掘取り不可の為
209	ネズミモチ	2.0	0.26	0.8			○			○		○	○					○	根系相互干渉し掘取り不可の為
210	サクラ類 (ソメイヨシノ)	7.0	2.25	4.0			○		○			○	○					○	子実体と巻根による掘取り不可の為
211	キンモクセイ	2.0	※1	1.0			○			○		○	○					○	片枝樹形による根鉢確保不可の為
212	スダジイ	7.0	1.51	3.5			○			○		○	○					○	開口空洞有り根鉢確保不可の為
213	スダジイ	8.0	1.45	3.5			○			○		○	○					○	主幹傾斜有り根鉢確保不可の為
214	ケヤキ	10.0	1.81	4.0			○		○			○	○					○	外皮亀裂、深植えにより根鉢確保不可の為
215	キンカン	1.6	※1	1.5			○			○		○	○					○	深植えではあるが掘取り可能の為
216	サザンカ	2.5	※1	2.0			○			○		○	○					○	深植えではあるが掘取り可能の為
217	イチョウ	12.0	1.71	4.5		○			○			○	○					○	基準寸法の根鉢確保不可の為
218	ネズミモチ	1.8	0.18	0.8			○			○	○	○	○					○	基礎干渉し掘取り不可の為
219	コウヤマキ	3.5	0.29	1.0			○		○		○	○	○					○	基礎干渉し掘取り不可の為
220	コウヤマキ	3.5	0.36	1.0			○			○	○	○	○					○	基礎干渉も軽度であり掘取り可能の為
221	コウヤマキ	3.5	0.29	1.0			○			○	○	○	○					○	基礎干渉、片枝であり掘取り不可の為
222	コウヤマキ	3.5	0.42	1.2			○			○	○	○	○					○	基礎干渉、片枝であり掘取り不可の為
223	ツバキ類	2.2	※1	1.5			○		○			○	○					○	樹名板取付有り。根鉢確保可能の為
224	イチョウ	12.0	1.73	4.0			○		○		○	○	○					○	深植え、開口空洞有り掘取り不可の為

番号	樹種	規格 (m)			樹形			樹勢			根本状況			植生地状況			移植可能性		移植判断理由
		H (樹高)	C (目通り)	W (枝張)	優	良	可	優	良	可	裸地	草地	灌木	平地	法面	湿地	可	不可	
225	エンジュ	6.0	0.48	3.0			○			○	○		○				○	○	建物直近による掘取り不可の為
226	ツバキ類	2.5	※1	1.0			○			○	○		○				○	○	深植えも軽度であり根鉢確保可能な為
227	ヒイラギ	3.0	0.25	1.0			○			○	○		○					○	建物直近による根鉢確保不可の為
228	ツバキ類	3.5	0.31	1.0			○			○	○		○				○	○	深植え、罹病痕有るも軽度であり根鉢確保可能な為
229	ケヤキ	12.0	1.73	5.0			○		○		○		○					○	根元亀裂、罹病痕有り掘取り不可の為
230	トウジュロ	1.5	※1	1.2		○			○		○		○				○	○	建物直近ではあるが掘取り可能な為
231	コウヤマキ	3.5	0.37	1.2			○			○		○	○					○	門扉直近であり根鉢確保不可の為
232	イチョウ	10.0	1.23	3.0			○		○			○	○					○	片枝、深植えにより掘取り不可の為
233	キンモクセイ	4.5	0.45	1.5		○			○			○	○					○	鉛基準値超過土壌の為
234	ケヤキ	12.0	1.70	3.5			○			○		○	○					○	開口空洞、片枝であり掘取り不可の為
235	ツバキ類	2.5	※1	1.5			○		○			○	○					○	鉛基準値超過土壌の為
236	イチョウ	10.0	0.68	2.5			○		○		○		○					○	巻根、片枝であり掘取り不可の為
237	ヤツデ	2.3	※1	1.2			○			○		○	○					○	景石直近による根鉢確保不可の為
238	サザンカ	2.5	0.25	1.2			○			○	○		○					○	鉛基準値超過土壌の為
239	トウジュロ	5.0	0.35	1.0			○			○		○	○					○	樹幹中腹痩せによる掘取り不可の為
240	ケヤキ	12.0	1.64	5.0			○		○		○		○					○	外皮巻き込み。基準寸法の根鉢確保不可の為
241	イロハモミジ	4.0	0.52	1.5			○			○	○		○					○	根系干渉し根鉢確保不可の為
242	イヌビワ (3株)	3.5	0.20	2.0		○			○		○		○					○	鉛基準値超過土壌の為
243	イロハモミジ	3.0	0.25	2.5			○			○		○		○				○	傾斜樹形による掘取り不可の為
244	サクラ類 (ソメイヨシノ)	10.0	1.75	5.0			○		○			○	○					○	地上根被害による掘取り不可の為
245	モッコク	1.8	0.28	1.5			○			○		○	○					○	根系干渉し根鉢確保不可の為
246	イヌマキ	3.5	※1	1.0			○			○		○		○				○	深植えによる根鉢確保不可の為
247	ツバキ類	3.5	0.28	2.0			○			○		○		○				○	根系干渉し根鉢確保不可の為
248	ツバキ類	3.5	0.20	1.2			○		○			○	○					○	深植えではあるが根鉢確保可能な為
249	サワラ	10.0	0.68	2.5			○			○		○	○					○	樹皮欠損。基準寸法の根鉢確保不可の為

番号	樹種	規格 (m)			樹形			樹勢			根本状況			植生地状況			移植可能性		移植判断理由
		H (樹高)	C (目通り)	W (枝張)	優	良	可	優	良	可	裸地	草地	灌木	平地	法面	湿地	可	不可	
250	ビワ	10.0	0.47	1.2		○			○				○	○				○	片枝、片根による掘取り不可の為
251	ビワ	10.0	0.62	2.2		○			○				○	○				○	片枝、傾斜による掘取り不可の為
252	ビワ	4.0	0.20	1.3			○			○	○		○					○	片根。基準寸法の根鉢確保不可の為
253	ヤマグワ	3.5	0.34	2.7		○			○		○		○					○	深植えではあるが根鉢確保可能な為
254	ヤツデ	3.0	0.14	2.0			○			○	○		○					○	片根による根鉢確保不可の為
255	ヤツデ	1.5	※1	0.5			○			○	○		○					○	根系干渉軽度であり掘取り可能な為
256	ウメ	4.0	0.60	2.2			○			○	○		○					○	開口空洞、地被付着による掘取り不可の為
257	イヌツゲ	1.8	※1	0.8			○			○	○		○					○	片枝、片根ではあるが根鉢確保可能な為
258	サザンカ	2.0	※1	1.0			○		○		○		○					○	片枝、片根ではあるが根鉢確保可能な為
259	サザンカ	2.3	※1	1.0			○		○		○		○					○	根系干渉し根鉢確保不可の為
260	イロハモミジ	4.0	0.24	1.0			○			○	○		○					○	根元病根被害による根鉢確保不可の為
261	モチノキ	7.0	0.51	3.0		○			○				○	○				○	根系干渉し掘取り不可の為
262	イヌツゲ	1.6	※1	0.8			○			○			○	○				○	根系干渉しているが根鉢確保可能な為
263	モチノキ	6.0	0.45	1.2			○			○	○		○					○	根元開口空洞、子実体有りによる根鉢確保不可の為
264	ケヤキ	12.0	2.20	5.0			○		○		○		○					○	巻根、片枝による掘取り不可の為
265	サザンカ	2.0	※1	1.0			○			○	○		○					○	深植えではあるが根鉢確保可能な為
266	ツバキ類	2.5	0.20	1.0			○			○	○		○					○	根系干渉し根鉢確保不可の為
267	イヌツゲ	2.0	0.16	1.0			○			○			○	○				○	片枝ではあるが根鉢確保可能な為
268	カキ	4.0	0.37	2.0			○			○	○		○					○	片枝。基準寸法の根鉢確保不可の為
269	イチョウ	7.0	0.75	3.0			○		○				○	○				○	片枝であり掘取り不可の為
270	モッコク	2.5	0.29	2.5			○			○			○	○				○	下枝無く樹勢低下による掘取り不可の為
271	ツバキ類	2.5	※1	1.0			○			○			○	○				○	根系干渉しているが根鉢確保可能な為
272	エンジュ	3.5	0.26	1.5			○			○	○		○					○	深植えではあるが根鉢確保可能な為
273	ツバキ類	2.5	※1	1.0			○			○			○	○				○	深植え、根系干渉し根鉢確保不可の為
274	サンゴジュ	8.0	0.47	2.0			○			○	○		○					○	地被類付着。基準寸法の根鉢確保不可の為



現況 (高・中木)					
番号	樹種	規格			備考
		(H)	(C)	(W)	
201	カシノキ	8.0	0.65	4.0	
202	カシノキ	8.0	0.38	4.0	
203	カシノキ	10.0	0.92	6.0	
204	カシノキ	8.0	0.84	6.0	
204'	シンジュ	8.0	1.10	4.0	
205	ネズミモチ	2.0	0.43	1.5	
206	ムクノキ	2.0	0.51	2.0	
207	ネズミモチ	2.0	0.29	1.0	
208	ネズミモチ	2.0	0.23	1.0	
209	ネズミモチ	2.0	0.26	0.8	
210	サクラ類(ソメイヨシノ)	7.0	2.25	4.0	
211	キンモクセイ	2.0	※1	1.0	
212	スタジイ	7.0	1.51	3.5	
213	スタジイ	8.0	1.45	3.5	
214	ケヤキ	10.0	1.81	4.0	
215	キンカン	1.6	※1	1.5	
216	サザンカ	2.5	※1	2.0	
217	イチヨウ	12.0	1.71	4.5	
218	ネズミモチ	1.8	0.18	0.8	
219	コウヤマキ	3.5	0.29	1.0	
220	コウヤマキ	3.5	0.36	1.0	
221	コウヤマキ	3.5	0.29	1.0	
222	コウヤマキ	3.5	0.42	1.2	
223	ツバキ類	2.2	※1	1.5	
224	イチヨウ	12.0	1.73	4.0	
225	エンジュ	6.0	0.48	3.0	
226	ツバキ類	2.5	※1	1.0	
227	ヒイラギ	3.0	0.25	1.0	
228	ツバキ類	3.5	0.31	1.0	
229	ケヤキ	12.0	1.73	5.0	
230	トウジュロ	1.5	※1	1.2	
231	コウヤマキ	3.5	0.37	1.2	
232	イチヨウ	10.0	1.23	3.0	
233	キンモクセイ	4.5	0.45	1.5	
234	ケヤキ	12.0	1.70	3.5	
235	ツバキ類	2.5	※1	1.5	
236	イチヨウ	10.0	0.68	2.5	
237	ヤツデ	2.3	※1	1.2	
238	サザンカ	2.5	0.25	1.2	
239	トウジュロ	5.0	0.35	1.0	
240	ケヤキ	12.0	1.64	5.0	
241	イロハモミジ	4.0	0.52	1.5	
242	イヌビワ(3本)	3.5	0.20	2.0	
243	イロハモミジ	3.0	0.25	2.5	
244	サクラ類(ソメイヨシノ)	10.0	1.75	5.0	

現況 (高・中木)					
番号	樹種	規格			備考
		(H)	(C)	(W)	
245	モッコク	1.8	0.28	1.5	
246	イヌマキ	3.5	※1	1.0	
247	ツバキ類	3.5	0.28	1.2	
248	ツバキ類	3.5	0.20	1.2	
249	サワラ	10.0	0.68	2.5	
250	ビワ	10.0	0.47	1.2	
251	ビワ	10.0	0.62	2.2	
252	ビワ	4.0	0.20	1.3	
253	ヤマグワ	3.5	0.34	2.7	
254	ヤツデ	3.0	0.14	2.0	
255	ヤツデ	1.5	※1	0.5	
256	ウメ	4.0	0.60	2.2	
257	イヌツゲ	1.8	※1	0.8	
258	サザンカ	2.0	※1	1.0	
259	サザンカ	2.3	※1	1.0	
260	イロハモミジ	4.0	0.24	1.0	
261	モチノキ	7.0	0.51	3.0	
262	イヌツゲ	1.6	※1	0.8	
263	モチノキ	6.0	0.45	1.2	
264	ケヤキ	12.0	2.20	5.0	
265	サザンカ	2.0	※1	1.0	
266	ツバキ類	2.5	0.20	1.0	
267	イヌツゲ	2.0	0.16	1.0	
268	カキ	4.0	0.37	2.0	
269	イチヨウ	7.0	0.75	3.0	
270	モッコク	2.5	0.29	2.5	
271	ツバキ類	2.5	※1	1.0	
272	エンジュ	3.5	0.26	1.5	
273	ツバキ類	2.5	※1	1.0	
274	サンゴジュ	8.0	0.47	2.0	
275	ケヤキ	12.0	1.05	3.5	
276	ケヤキ	10.0	1.05	3.5	
277	ムクノキ+トウネズミモチ	3.0	0.20	2.5	
278	ビワ	7.0	1.24	3.0	
279	ニレ+キョウチクトウ+ビワ+ネズミモチ	3.5	※2	1.0	
280	シンジュ	5.0	0.36	2.0	
281	シンジュ(双幹)	5.0	0.51	2.0	
282	ヒマラヤスギ	12.0	1.95	3.5	
283	モチノキ	4.0	0.61	2.0	
284	シンジュ	6.0	0.47	2.0	
285	ナツミカン	7.0	0.51	2.0	
286	ナツミカン	7.0	0.49	2.0	
287	ケヤキ	12.0	1.70	4.0	
288	シンジュ	12.0	0.46	3.0	

特記
 朱書きは移植可能
 ※1：別添資料参照
 ※2：別添資料参照

<現況植生図> Scale 1/300 (A3)

別紙参照資料

・ 樹木調査表注釈

※1 : 中木類及び一部の株立ち形状樹木は、計測不要に付き目通り省略

※2 : 同一柵内における複数植物の混植状態(下記写真参照)



・ 用語解説(参考)

裸地(らち) : 土壤表面がむき出しの状態

草地 : 草が繁茂する地面

灌木(かんぼく) : 樹高が低く、主幹が発達し難い樹木

根系(こんけい) : 植物地下根の部分

片根 : 根の生息範囲が偏っている状態

根系干渉 : 個体間にて根の範囲が重なり、競合している状態

巻根(まきね) : 自己の根同士が何らかの原因で巻付いている状態

子実体(しじつたい) : 菌類孢子形成の為の組織=キノコ

片枝 : 枝葉が偏って生育している状態

深植え : 幹と根の分岐点が見えず、根の生息範囲が深い状態

外皮 : 樹木の外側を形成する皮の部分

主幹 : 樹木の主だった幹

双幹(そうかん) : 主たる幹が2本立上る樹形

株立ち : 複数の樹幹を持つ個体

根鉢 : 植物を掘取る時に行う根回しの寸法(径と高さ)

罹病痕(りびょうこん) : 過去の病気の痕跡

外皮巻込み : 生育過程で外皮を内側に巻込んだ状態

根系不均衡 : 植栽柵の形状と根の生息範囲のバランスが取れていない状態